どしてらば〜

いかがお過ごしですか？

できる人がある 挑むひとがいる

Vol.63

隔月 20日発行

丸喜株式会社齋藤組

本社 〒030-0822 青森市中央二丁目2-12
TEL:017-777-3329 FAX:017-723-1796
展示場 〒030-0843 青森市浜田一丁目7-10
TEL:017-729-8832 FAX:017-762-1648
<http://www.marukisaito.com>
E-mail:tenjijo@marukisaito.com

なかなか終息しない新型コロナウイルス感染、まだまだ気を引き締めて、対処しないといけません。皆様 いかがお過ごしですか？

浜田展示場・展示場ZERO・ショールームは県からの休業要請とお客様の安全確保を最優先に考え、4月29日～5月6日 臨時休業とさせていただきます。ご来場を予定されていたお客様には、ご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫びいたします。

青森県では、緊急事態宣言 解除となりましたが、全国解除とまではいかないようです。手洗い・マスク着用・3密を防ぐ・ 気を緩めず守りたいですね。

さて、今回は、5月11日 完成 開院 となりました、「かきざき糖尿病内科クリニック」の紹介です。

かきざき糖尿病内科クリニック

住所 青森市篠田2-20-15

TEL 017-757-9080

JR青森駅より徒歩12分

「かきざき糖尿病内科クリニック」オープン！

”患者さんに寄り添い人生の楽しみを失うことなく健康をサポートする”

「人生の楽しみを失うことなく、健康をサポートする」糖尿病に対して適切な管理をするため、個別教室、調理実習、などの教育活動を行い、糖尿病治療を近道せずに、生活習慣に目を向けて、患者の皆様に寄り添い、食事と運動等の相談にのり、不安な気持ちにそっと耳を傾け、最善の道へ案内をしてくれる柿崎先生。

クリニック内はアールを多用したコーナーや、これまでにないアイデアを取り込んだ診察室、一部に意匠性の高い照明器具を配置した空間。診療だけでなく、治療へ向けたコミュニティライフをサポートする、これまでにないポジティブで温もりを感じるクリニックです。

見た目も優しい、曲線を用いた受付カウンター

奥には薪ストーブを囲んでのレクチャーコーナー

キッチンコーナー 糖尿病食レシピを学べます。

フットケア用の洗い場が見えます。

建物の中に三角屋根？明り取りの枠が見えます。

部屋ごとにドアを色分け。

壁の1面にアクセントカラー

「日本は世界1位の長寿国。世界4位の健康寿命」WHO(世界保健機関)が2018年に発表した統計によると、日本の平均寿命は男女で84.2歳です。

男性の平均寿命は81.1歳でスイスに次いで2位。

女性の平均寿命は87.1歳で1位。

「しかし、世界の健康寿命ランキングでは日本は4位。」

”健康寿命”とは

自立した生活ができる期間のことで、WHOが提唱しています。

「健康寿命の長い国の特徴」

平均寿命が82年以上。

IMF(国際通貨基金)での経済先進国。

OECD(経済協力開発機構)加盟国である。

※シンガポール以外。

高齢者と医療の分野で社会保障費が大きい。

平均寿命の長い国は経済的に豊かな国、

高齢化率が高い国、社会保障費用の割合が高い。

ただし、日本は「健康寿命」と「平均寿命」との差が大きく、健康が損なわれてからの寿命まで、介護を必要とする期間が10年以上と長いことが課題となっており、社会保障、働き方改革に取り組み、誰もがより長く元気に活躍できる、社会の実現を目指しています。

「短命県返上」

1人でも多く、不安のない健康で安心した生活を。

そんな先生方の願いに応えるため、

私たち丸喜(株)齋藤組は、建築のチカラで、

医療の現場を末永くサポートいたします。

街に活気と希望があふれる、安全な街を目指して。

現場の最前線では大切な商品を、

より美しいカタチでお引渡しができるよう、

各協力業者とチーム一丸となり、

困難に立ち向かい、

人と人の生活を豊かにする。

未来の街の構築へ日々挑戦しています。

丸喜(株)齋藤組の新しい住宅展示場「ZERO」

<https://www.youtube.com/watch?v=sZobFMbRyMc>

“新しい時代、新しい暮らし”
豊かで妥協の無い豊かな時間を過ごす、
みなさまのくつろぎのときを
楽しむためにつくられた、
丸喜(株)齋藤組の新しい住宅展示場
「ZERO」がオープンしました。
着工から完成までご覧ください。

未来に挑むふるさとの企業 丸喜(株)齋藤組の挑戦

https://www.youtube.com/watch?v=mEU9_L9Adyk

「未来に挑む ふるさとの企業」
～丸喜 株式会社 齋藤組の挑戦～
という番組のダイジェスト版です。
当社が激動の時代にいかに関わってきたか、また、いかに成長発展してきたかを、象徴するプロジェクトを中心に構成しました。

～ 土間のちから ～
内と外の中間的領域

■ 内と外の中間領域の土間
土間は、古くから日本の住まいにおいて土足のままで行われる作業や炊事といった多目的な場所として存在してきました。昔からの人々の知恵の積み重ねが土間を生み出しました。暮らしを守り、自然環境や社会との関わりをつくり出す住まいの緩衝帯です。

■ 土間のちから
土間を現代の住宅に取り入れることにより外との関係性がいっしょに近くなり、暮らしを開放的にまた多様化させます。

■ 窓のちから
土間がとれないお家もあります。昨今車も2台以上という事で庭もなかなかです。しかし窓の先にある風景・思い出の木・家族のためにつくる畑等物語をつくりながら窓を配置する家づくりは楽しいものです。

■ ZERO
昨年オープンしました展示場ZERO。贅沢にも土間とデッキの両方があります。デッキは、庭のリビングとして風と光と緑が十分に五感を刺激します。庭リビングでの読書とコーヒーは最高の至福です。

■ つぶやき
現在、新型コロナウイルス感染症拡大に対応する緊急事態宣言により不要不急の外出自粛要請がありました。在宅ワーク・学校の休校などで家に閉じ籠るしかない状況が続く中で、いろんな弊害が出ています。改めて土間と、庭リビングのちから。五感に働きかける効用に納得させられます。外部に開いた家というのは、生活の幅をひろげ質を高めてくれおらか住まうことができるように思います。

丸喜齋藤組 HP

・住宅に関する、質問・ご相談・お問合せは電話・FAX・メール・郵便でいつでも受け付けております

展示場 E-mail : tenjijo@marukisaito.com TEL : 017-729-8832

instagram

目障りなあいつを打ち落とせ！
バグアソルト

気温20℃を超える日も増えてきたこの頃。木々の緑も増え、過ごしやすくなると同時に、目障りなあいつらが室内にまで入り込んでくるようになりましたね。ブンブンと飛び回るアイツが。そんな奴らをストレスごと吹き飛ばしてしまえる？ かもしれない、ソルトガンの紹介です。

「BUG-A-SALT (バグ・ア・ソルト)」は対害虫(ハエ・カ等の小虫)駆除銃です。発射すると散弾銃的に塩が飛び出してきてハエや蚊を秒殺(実際には気絶)することができます。使用するのは食塩のみなので、食事中でも安心して使えるのが魅力です。電池も不必要なうえ、たった30gの食卓塩で約50発も打てるエコな殺虫スプレーといったところでしょうか。

使い方は簡単で、装填口に食卓塩を入れ、ポンプアクション(ハンドグリップを手前に一回引く)してから安全装置を外してトリガーを引くだけです。

安全装置は、ワンショットごとに自動でロックされるので暴発する心配もありませんし、塩の威力はゴムで弾かれた程度なので万一、当たっても怪我の心配はないようですが、もちろん、人や動物に向けて撃ってはいけません。狙撃範囲は3メートルとあるが、1メートル以内が理想。

1回の発射ではひとつまみの塩の量が発射される。カップ1杯で50回の発射が可能。

バグアソルトの餌食となったハエは、散弾銃の用に噴射される塩を羽や頭部に受けて弾き飛ばされます。一時的な失神状態になるため、完全に死亡するわけではなく、バラバラにはじけとぶわけでもないので、撃ち終わったらハエを捕まえて家の外に放すことも可能です。

ハエの体を貫通するわけではないので、虫の体液が飛び散ることもありません。

サイズ 全長53.5cm 重量 580g
迷彩柄でカッコいいCamoflyも。輸入品のため、価格は安定していないようで、約4千～1万くらい。

ご近所のアマビエさん！コロナウイルス退治 お願い！

展示場そば、ご近所のパン屋さん「リトルプリンセス」お昼のパンを買いに店内に入ったら、いました！！「アマビエ」さん

片目ウインクのアマビエさん(両目ウインクも有)なんとも可愛いです。中にカスタードクリームとりんごプレザーブが入っていました。頭はクッキー生地で、とても美味しかったです。

まだまだ、終息とはいきませんが、アマビエさん食べて、体の中からパワーアップしましょう。

「アマビエ」クッキー・りんごクリームパン
¥80(税抜) ¥160(税抜)